



家族支援専門看護師の活動

家族支援専門看護師（Certified Nurse Specialist in Family Health Nursing）は、患者さんの回復を促進するために、患者さんを含む家族が本来持っているセルフケア機能を高め、主体的に問題解決できるよう身体的、精神的、社会的に支援し、水準の高い看護を提供しています。

家族支援専門看護師の活躍の場

家族支援専門看護師は、日本看護協会により2008年に特定された分野です。家族支援専門看護師は、病院（病棟・外来・入退院支援部門・看護管理部）、訪問看護ステーション、教育機関（大学）などの様々な場所で活躍しています。

家族支援専門看護師は
患者・家族がひとつの方向に向かって
「その家族らしく」歩めるように支えます



つらい気持ちを抱える
患者・家族への情緒的支援

患者・家族が厳しい現状に向き合い
困難を乗り越えられるような支援

患者・家族全体のバランスに
配慮した家族内の役割調整

家族支援に関連する研究・教育
(研修・講演・講義)

患者への適切な医療・ケアをめぐる
家族全体と医療者間の話し合いの促進
(意思決定支援)

家族を支援する人々からの
相談への対応
倫理的課題に対する支援

家族支援専門看護師になるには？

5年以上(うち専門分野3年以上)臨床経験を積み、下記養成機関のいずれかで専門的な教育を受けて修士課程を修了したのち、日本看護協会による専門看護師認定審査に合格する必要があります。

家族支援専門看護師 養成機関一覧 (2018.4.1 現在 順不同)

筑波大学大学院 人間統合科学研究科看護科学専攻科

大阪府立大学大学院 看護学研究科

東海大学大学院 健康科学研究科看護学専攻

神戸大学大学院 保健学研究科看護学専攻

愛知県立大学大学院 看護学研究科

高知県立大学大学院 看護学研究科

